

Immunoassays and devices therefor.**Patent number:** JP1503174T**Publication date:** 1989-10-26**Inventor:****Applicant:****Classification:**

- international: G01N33/543; G01N33/548; G01N33/549; G01N33/558; G01N33/58; G01N33/68; G01N33/76; G01N30/90; G01N37/00; G01N33/543; G01N33/544; G01N33/558; G01N33/58; G01N33/68; G01N33/74; G01N30/00; G01N37/00; (IPC1-7): G01N33/53; G01N33/543; G01N33/548

- european: G01N33/543K4; G01N33/548; G01N33/549; G01N33/558; G01N33/58; G01N33/68T; G01N33/76

Application number: JP19880503518T 19880426**Priority number(s):** GB19870009873 19870427; GB19870025457 19871030; WO1988GB00322 19880426**Also published as:**

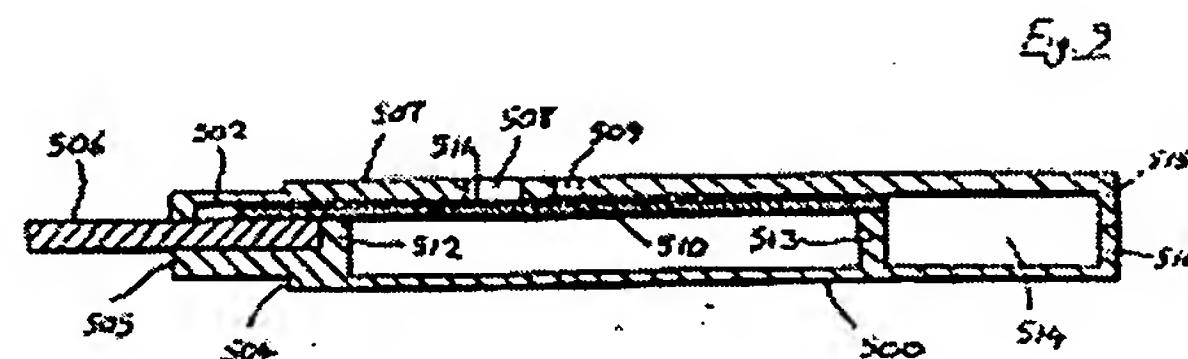
- EP0291194 (A1)
- WO8808534 (A1)
- WO8808534 (A1)
- JP9178748 (A)
- JP6180320 (A)

[more >>](#)[Report a data error](#)

Abstract not available for JP1503174T

Abstract of corresponding document: **EP0291194**

An analytical test device useful for example in pregnancy testing, comprises a hollow casing (500) constructed of moisture-impervious solid material, such as plastics materials, containing a dry porous carrier (510) which communicates indirectly with the exterior of the casing via a bibulous sample receiving member (506) which protrudes from the casing such that a liquid test sample can be applied to the receiving member and permeate therefrom to the porous carrier, the carrier containing in a first zone a labelled specific binding reagent is freely mobile within the porous carrier when in the moist state, and in a second zone spatially distinct from the first zone unlabelled specific binding reagent for the same analyte which unlabelled reagent is permanently immobilised on the carrier material and is therefore not mobile in the moist state, the two zones being arranged such that liquid sample applied to the porous carrier can permeate via the first zone into the second zone, and the device incorporating means, such as an aperture (508) in the casing, enabling the extent (if any) to which the labelled reagent becomes bound in the second zone to be observed. Preferably the device includes a removable cap for the protruding bibulous member.



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

⑫公表特許公報(A)

平1-503174

⑤Int.Cl.*

G 01 N 33/543
33/53
33/548

識別記号

厅内整理番号
P-7906-2G
C-7906-2G
A-7906-2G審査請求 未請求
予備審査請求 未請求

部門(区分) 6(1)

(全 18 頁)

④発明の名称 検定法

⑪特 願 昭63-503518

⑬⑫出 願 昭63(1988)4月26日

⑮翻訳文提出日 昭63(1988)12月27日

⑯国際出願 PCT/GB88/00322

⑰国際公開番号 WO88/08534

⑱国際公開日 昭63(1988)11月3日

優先権主張 ②1987年4月27日③イギリス(GB)④8709873

⑦発明者 メイ, キース イギリス国、ベドフォードシャー、ブロームハム、モーリバーズ・レイン・33

⑦発明者 ブライア, マイケル・エバンス イギリス国、ノーザンプトンシャー、ラッシュデン、ニュートン・ロード・330

⑦出願人 ユニリーバー・ナームローゼ・ベンノートシャープ オランダ国、ロッテルダム、バージミースターズ・ヤコブブレン・1

⑧代理人 弁理士 川口 義雄 外2名

⑨指定国 AU, JP, US

最終頁に続く

請求の範囲

(1) 乾燥多孔質キャリヤを内蔵して不透湿性固体材料で形成されている中空ケーシングを含んで成る分析試験装置であつて、前記多孔質キャリヤに液状試験試料を付与できるように多孔質キャリヤがケーシング外部と直接的または間接的に連通しており、前記装置がさらに、湿润状態において多孔質キャリヤ内部で自由に移動し得る、検体に対して特異結合性の標識付き試薬または検体の存在時に競合反応に参加する試薬を第1区域に含み、また前記第1区域から空間的に区別される第2区域に、キャリヤ材料上に永久的に固定化されており、従って湿润状態でも移動しない、同検体に対して特異結合性の無標識試薬とを含んでおり、装置に付与された液状試料が標識付き試薬を吸収した後に検出区域に浸透するよう標識付き試薬と検出区域との位置関係が決定されており、該装置が標識付き試薬が検出区域において結合された程度(結合された場合)を観察できるようする手段を含んでいる分析試験装置。

(2) 乾燥多孔質キャリヤを内蔵して不透湿性固体材料で形成されている中空ケーシングを含んで成る分析試験装置であつて、前記多孔質キャリヤに液状試験材料を付与できるように前記多孔質キャリヤがケーシングの外部と直接的または間接的に連通

しており、前記キャリヤが、湿润状態において多孔質キャリヤ内部で自由に移動し得る、検体に対して特異結合性の標識付き試薬または検体の存在時に競合反応に参加する試薬を第1区域に含み、また前記第1区域から空間的に区別される第2区域に、キャリヤ材料上に永久的に固定化されており、従って湿润状態でも移動しない、同検体に対して特異結合性の無標識試薬を含んでおり、多孔質キャリヤに付与した液状試料が第1区域を経由して第2区域に浸透するよう前記両区域が配設されており、該装置が標識付き試薬が第2区域において結合された程度(結合した場合)を観察できるようする手段を含んでいる分析試験装置。

(3) 第1特異結合試薬の標識が直接標識である請求項1または2に記載の試験装置。

(4) 前記ケーシングが不透明または半透明の材料で構成されており、分析結果を観察できるよう少なくとも1つの開口部を備えている、請求項1~3の何れかに記載の試験装置。

(5) 前記多孔質キャリヤがケーシングから突出した吸湿性の試料受容部材を介して装置の外部と連通しており、前記試料受容部材が液状試料を受容し、それを多孔質キャリヤに放出する